

平成 19 年 3 月 26 日

各 位

会社名 ゼネラル株式会社
代表者名 取締役社長 北田 猛
(コード 3890 大証第2部)
問合せ先 総務部長 野口 照夫
(TEL 06 6933 1805)

当社子会社ゼネラル興産株式会社の株式交換による完全子会社化のお知らせ

平成 19 年 3 月 26 日開催の当社取締役会において、ゼネラル興産株式会社を株式交換により完全子会社することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社の中核事業を平成 17 年 3 月に、(1) 各種印字媒体の製造販売は、完全子会社のゼネラルテクノロジー株式会社に、(2) トナーリサイクル事業を完全子会社のゼネラルサプライ株式会社に、(3) 不動産事業はゼネラル興産株式会社に分社化を図り、今日に至っております。今般、当社を純粹持株会社化へ進める一環として、ゼネラル興産株式会社の当社の所有持株比率 51.0%を 100%に株式交換で引き上げ完全子会社化を図ることといたしました。これは、当社グループの「本業回帰を図る」との経営方針のもと、ゼネラル興産株式会社を完全子会社化により、両社の人的資源の活用、重複業務の排除等により当社グループの中核事業である不動産事業をさらに発展させるとともに経営基盤の強化を図りたいと期するものであります。

2. 株式交換

(1) 株式交換の日程

平成 19 年 3 月 26 日	株式交換契約書承認取締役会
平成 19 年 3 月 26 日	株式交換契約書の締結
平成 19 年 4 月 9 日	株式交換契約書承認臨時株主総会 (ゼネラル興産)
平成 19 年 4 月 26 日	株式交換期日 (効力発生日)
平成 19 年 4 月 26 日	株券交付日

(2) 株式交換比率

	ゼネラル株式会社 (完全親会社)	ゼネラル興産株式会社 (完全子会社)
株式交換 比率	1	73

(注)1.ゼネラル興産株式会社の株式 1 株に対して、当社保有の自己株式 73 株を割当交付する。ただし、当社が保有するゼネラル興産株式会社株式 1,326 株については、株式交換による割当ては行わない。

(注)2.株式交換により発行する新株式等

普通株式 93,002 株

この株式交換による普通株式 93,002 株は、当社保有の自己株式を株式割当てに充当する。

(3)株式交換比率の算定根拠等

ゼネラル興産株式会社の算定根拠

非上場会社であるため、時価純資産価額法に継続企業としての無形の資産(顧客、ブランド、信用、人材、許認可等)や収益力を勘案するため、営業権を考慮したものとしたしました。

ゼネラル株式会社の算定根拠

上場会社であるため、市場価値を織り込み、更に株式交換価格の算定のためもあり、ゼネラル興産と同様の方法をとることとしたしました。すなわち、簿価純資産に営業権を考慮し、さらに市場価値を 20%の割合で加味することにより、恣意性を排除して算出したしました。

第三者機関による算定結果

当社は、株式交換比率の算定を公認会計士小柴学司氏に依頼し、その算定結果をもとにして、株式交換比率を決定いたしました。

なお、公認会計士小柴学司氏と当社ならびにゼネラル興産株式会社との間には、縁故もしくは特別な利害関係はございません。

(4)株式交換交付金

株式割当の際、個々の株主の持株数に交換比率を乗じて生じる小数点未満は発生しませんので、株式交換交付金の該当はありません。

3. 完全子会社となる会社の新株予約権または、新株予約権社債の取扱い
該当事項はありません。

4. 株式交換の当事会社の概要

(1)商号	ゼネラル株式会社 (完全親会社)	ゼネラル興産株式会社 (完全子会社)
(2)事業内容	子会社の事業活動の支配・管理 不動産事業	不動産事業
(3)設立年月日	1940年8月	1992年4月
(4)本店所在地	大阪府大阪市城東区	大阪府大阪市城東区
(5)代表者	北田猛	村瀬晶久
(6)資本金の額	5,028百万円	130百万円
(7)発行済株式総数	17,218,543株	2,600株
(8)純資産	18,967百万円	267百万円
(9)総資産	47,118百万円	2,874百万円
(10)事業年度末	10月末	9月末 (10月末に変更手続中)
(11)従業員数	27名	5名
(12)主取引銀行	みずほ銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行	—
(13)大株主および持株比率	タチマインツ・コリアンク 14.29% 北田猛 11.67%	ゼネラル 51.0% 北田猛 47.42%
(14)当事会社の関係		
資本関係	ゼネラル興産発行済株式の51%を保有	—
人的関係 (兼務状況)	代表取締役北田猛 取締役村瀬晶久 取締役杉木範也 取締役富山最通	代表取締役村瀬晶久 取締役北田 猛 取締役杉木範也 取締役富山最通
取引関係	不動産賃貸収入 2百万円 受取利息 42百万円 販売手数料 14百万円 関連会社賃借料 25百万円	不動産賃借料 2百万円 支払利息 42百万円 手数料収入 14百万円 関連会社賃貸料収入 25百万円
債権債務関係	前受金 18百万円 未収入金 6百万円 貸付金 1,709百万円	前払費用 18百万円 未払費用 6百万円 借入金 1,709百万円

注)ゼネラルは平成18年10月期連結決算。ゼネラル興産は平成18年10月期仮決算。上記(14)は連結決算上消去されます。

5. 最近3年間の業績

決算期	ゼネラル株式会社 (完全親会社)			ゼネラル興産株式会社 (完全子会社)		
	16年 10月期	17年 10月期	18年 10月期	16年 9月期	17年 9月期	18年 9月期
売上高	44,431,145	32,116,364	31,957,584	3,126,987	623,320	1,531,659
営業利益	4,351,555	597,166	644,981	38,164	64,236	6,846
経常利益	4,337,774	607,280	723,473	35,576	21,771	33,379
当期純利益	2,321,288	438,077	192,502	21,915	3,704	32,224
1株当たり当期 純利益(円)	150.90	28.32	12.67	8,429	1,425	12,394
1株当たり配当 金(円)	20	10	10	5,000	-----	5,000
1株当たり純資 産(円)	1,113.11	1,127.00	1,172.21	93,902	90,327	102,721

注) 単位：千円。当社は連結決算により表示しております。ゼネラル興産株式会社も当社の連結対象子会社であります。

6. 株式交換後の状況

(1) 商号	ゼネラル株式会社
(2) 事業内容	子会社の事業活動の支配・管理、不動産事業
(3) 本店所在地	大阪府大阪市城東区
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 北田 猛
(5) 資本金	5,028,307 千円(資本金は増加しません。)
(6) 決算期	10月末日

(7) 会計処理の概要

投資差額(連結調整勘定)は今後の会計精査を行うまで確定はしませんが、その償却年数は5年と考えております。

(8) 株式交換による業績への影響の見通し

当社グループの業績は、中長期的には、相乗効果が発揮されますが、短期的には平成19年3月20日にお知らせいたしております業績予想修正に本件を、織り込んでおります。

以上